

スガノ農機で馬耕?! 馬耕デモンストレーションが行われました

2020年12月

2020年12月3日に、馬搬振興会による馬搬・馬耕デモンストレーションが行われました。当日は、馬搬振興会に属する株式会社三馬力社（さんばりきしゃ）が所有する馬2頭が持ち込まれ、スガノ農機敷地内のほ場にて、畜力用の双用犁を使った耕起作業とカルチを使った作業、さらに、切った丸太を運ぶ様子が再現されました。あいにくの雨模様でしたが出社していた全社員が周りを囲み、興味津々でデモンストレーションを見学・体験させていただきました。



一般社団法人 馬搬振興会理事の尾立さんは、「馬は道がなくても木々の隙間が少しあれば木を運んでくれます。耕運機やトラクターが無い時代は馬が犁をひいて田畑を耕してきました。馬は環境に優しく、とても働き者です。草を食べて力を出してくれます。弊会は人と馬がともに暮らしはたらく文化と馬搬・馬耕の技術を後世に継承する活動をしている団体です。」と語っていました。

スガノ農機は、馬搬振興会のアフリカでの畜力犁事業に協力させていただきます。